

令和5年6月9日

連携医療機関各位

独立行政法人国立病院機構東京病院
院長 松井 弘稔
地域医療連携部長 佐々木 結花

2023年6月より、外来患者様ご紹介方法を変更させていただきます。

拝 啓

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素より当院登録医の先生方、また、地域の先生方には大変お世話になっております。

COVID-19をめぐる状況がwith COVID-19へと移り、COVID-19パンデミック前の医療環境に復することが急ピッチで進められています。当院は、呼吸器患者様に非常に多く受診いただいている背景から、国策としてCOVID-19専用病棟の設置等を行い、長期にわたり厳しい感染管理体制下での診療を余儀なくされ、その間、先生方には大変ご迷惑をおかけし誠に申し訳ありませんでした。

この度、COVID-19パンデミック前の医療体制に復すべく、2023年6月12日(月)の外来予約より、別紙の通り外来患者様のご紹介方法を変更させていただきます。本変更は、当院の新しい基本理念である「患者さんと地域と共に歩む、職員と共に進む」を踏まえた決意の表れであり、先生方のご負担を減らすとともに、患者様が受診しやすい病院を目指すものです。今後、様々な感染症が生じた場合、状況に合わせて外来診療体制を変更する可能性はございますが、できるだけ先生方にご迷惑をおかけしないよう、患者様の受け入れを行って参ります。今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。

敬 具

(別紙)

外来患者様ご紹介方法の変更点（令和5年6月12日(月)より）【東京病院】

1. 原則、事前の紹介状送付は不要です。診療まで長時間お待たせしないために、紹介状をお持ちの予約患者様を優先して診療させていただきますので、事前に当院地域医療連携室へ、先生方、あるいは患者様からご予約をお願いいたします。当日は予約時間の30分前に初診窓口においていただき、受付を行った後に診察となります。
ご予約後紹介状をお送りいただきますと、診察前に行う検査等、担当医があらかじめ準備可能となります。なお、紹介状がありませんと、初診時、患者様の負担が高くなるため、紹介状をお願い申し上げます。
2. 患者様のご病状を考慮し、以下の場合は、まず当院地域医療連携室にお電話をお願いいたします。紹介状をご送付いただいた後、受診日及び受診時間をご相談申し上げます。
 - ① 当日ないしは翌日の入院が必要な患者様
 - ② 酸素吸入、在宅人工呼吸器などをご使用の患者様
 - ③ ストレッチャーで来院の患者様
 - ④ 感染症（結核、麻疹、水痘などの空気感染で蔓延する疾患を疑う場合、COVID-19罹患中あるいは強く疑う場合、など、待合での感染症が生じる可能性のある場合）を疑う患者様
 - ⑤ 当院受診にあたり、行政との連携や調整が必要となる場合
3. セカンドオピニオン外来予約の場合、専門外来で担当医師の希望がある場合は、従来と同様、あらかじめ、紹介状を送付いただき、その後、ご予約日時をご連絡いたします。

ご不明の点は当院地域医療連携室までご連絡ください。
今後とも宜しくお願い申し上げます。

ご連絡先： 独立行政法人国立病院機構 東京病院
地域医療連携室（直通 Tel 042-491-2934）